

岡山県新型コロナウイルス感染症対策本部会議（第66回）

日時：令和4（2022）年4月21日（木）

14：30～

場所：県庁3階 大会議室

議事次第

1 開会

2 議題

新型コロナウイルス感染症対策について

3 閉会

岡山県新型コロナウイルス感染症対策本部会議（第66回）出席者

日時：令和4（2022）年4月21日（木）

14：30～

場所：県庁3階 大会議室

出席者	備考
知事	本部長
副知事	副本部長
副知事	〃
危機管理監	本部員
総合政策局長	〃
総務部長	〃
県民生活部長	〃
環境文化部長	〃
保健福祉部長	〃
産業労働部長	〃
農林水産部長	〃
土木部長	〃
出納局長	〃
備前県民局長	〃
備中県民局長	〃
美作県民局長	〃
公営企業管理者	〃
教育長	〃
警察本部長	〃
岡山市保健福祉局 感染症対策担当局長 宮地 千登世	本部員以外
倉敷市総務局防災危機管理室 参事 大本 進	〃

資料

新型コロナウイルス感染症対策について

○ 保健福祉部関係

- ・ 県内の感染状況
- ・ 感染拡大防止に向けた知事メッセージ

○ 産業労働部

- ・ 「おokayama旅応援割」の利用期間延長

直近1週間の岡山県の状況(4/13~4/19)及びレベル判断

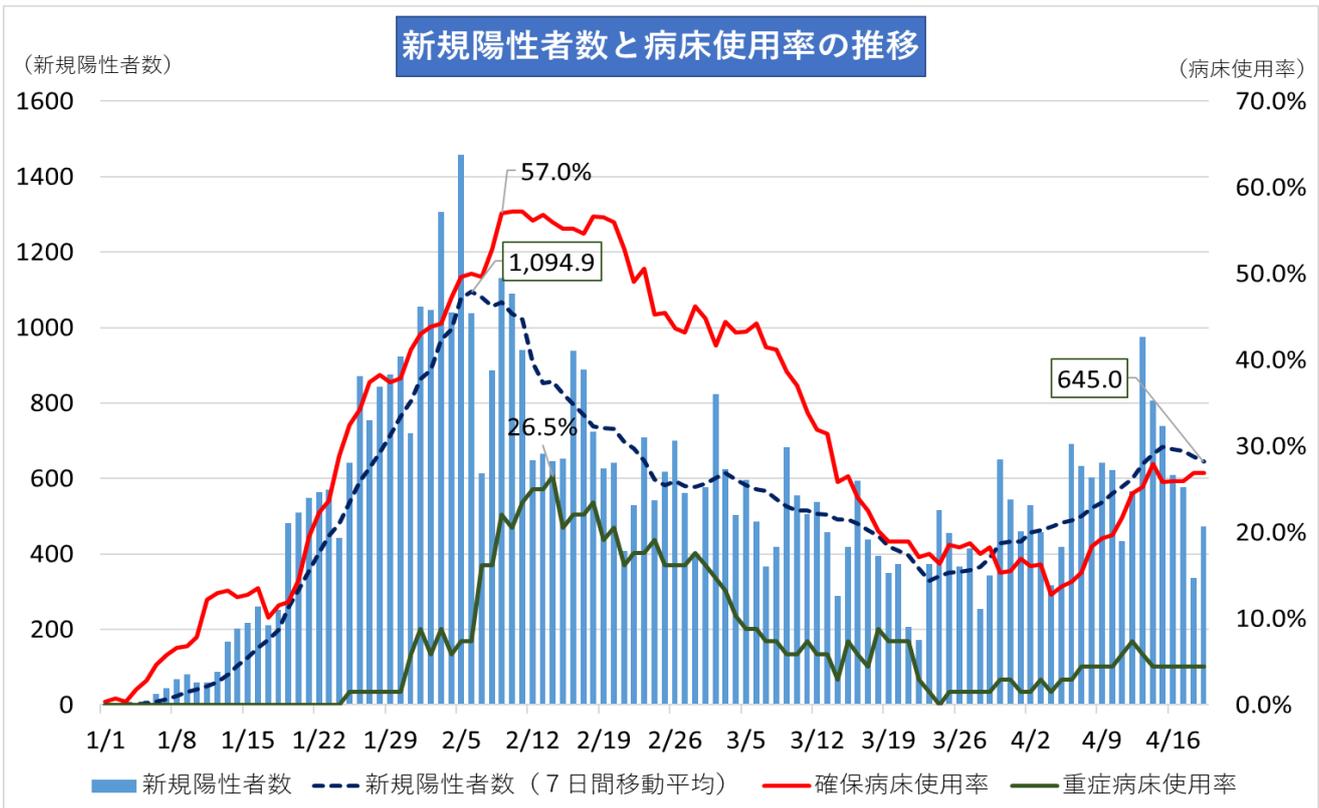
※ 速報値

総合的判断	レベル2
-------	------

区分	確保病床使用率		新規陽性者数		PCR陽性率	感染経路不明割合	10万人あたり療養者数	入院率	重症者数	人口10万人あたり自宅療養者数及び療養等調整中の数の合計値
	重症者用	10万人あたり	10万人あたり	今週先週比						
レベル2の目安	15%	参考	15人	参考	参考	参考	参考	参考	参考	参考
さらなる警戒強化	30%		30人							
レベル3の目安	50%		参考							
今週	26.9%	4.4%	239.14人	1.01	40.4%	37.5%	249.7人	3.2%	3人	235.7人
	149床/ 554床	3床/ 68床	4,515人 (※1)	4,515人/ 4,473人	4,609件/ 11,396件 (※2)	1,020人/ 2,720人 (※3)	4,714人	150人/ 4,714人		4,450人
先週比較	↑	↓	↑	↓	↑	↓	↓	↑	↓	↓
時点	4/18		4/13~4/19				4/18			

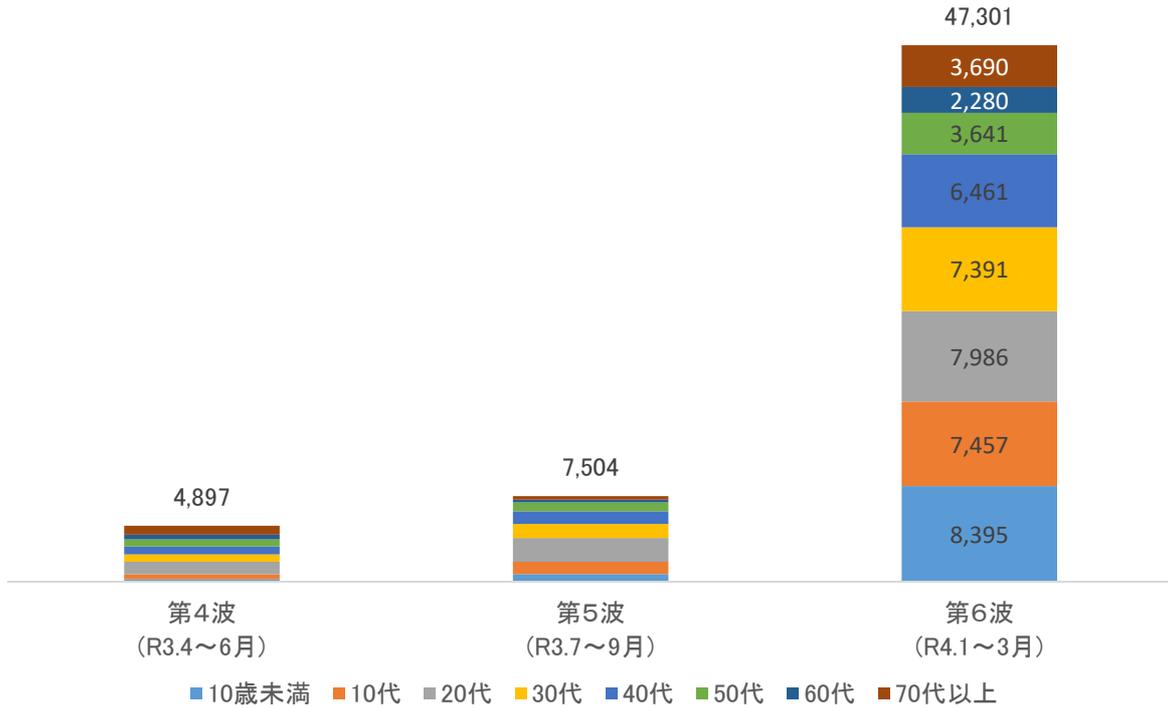
先週 (4/7~4/13)	24.5%	7.4%	236.92人	1.31	36.8%	52.8%	265.4人	2.8%	5人	248.8人
	136床/ 554床	5床/ 68床	4,473人	4,473人/ 3,419人	4,473件/ 12,140件	2,363人/ 4,473人	5,011人	142人/ 5,011人		4,698人

- (※1) 新規陽性者のワクチン接種状況については集計中
- (※2) 「PCR陽性率」欄は、4/12~4/18の陽性者数と検査数で算出
- (※3) 感染経路不明割合は、調査中を除いて算定



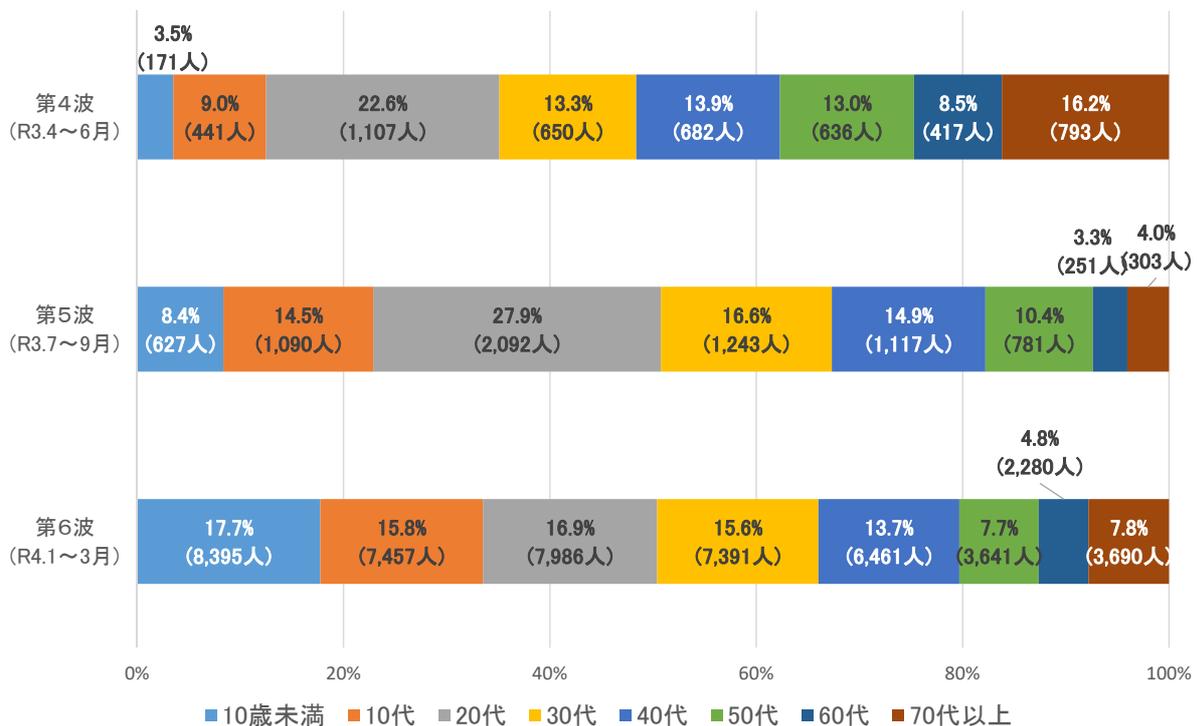
第4波～第6波における新規陽性者数

第6波で主流となったオミクロン株は感染・伝播性が高く、第4波の約10倍の新規陽性者数



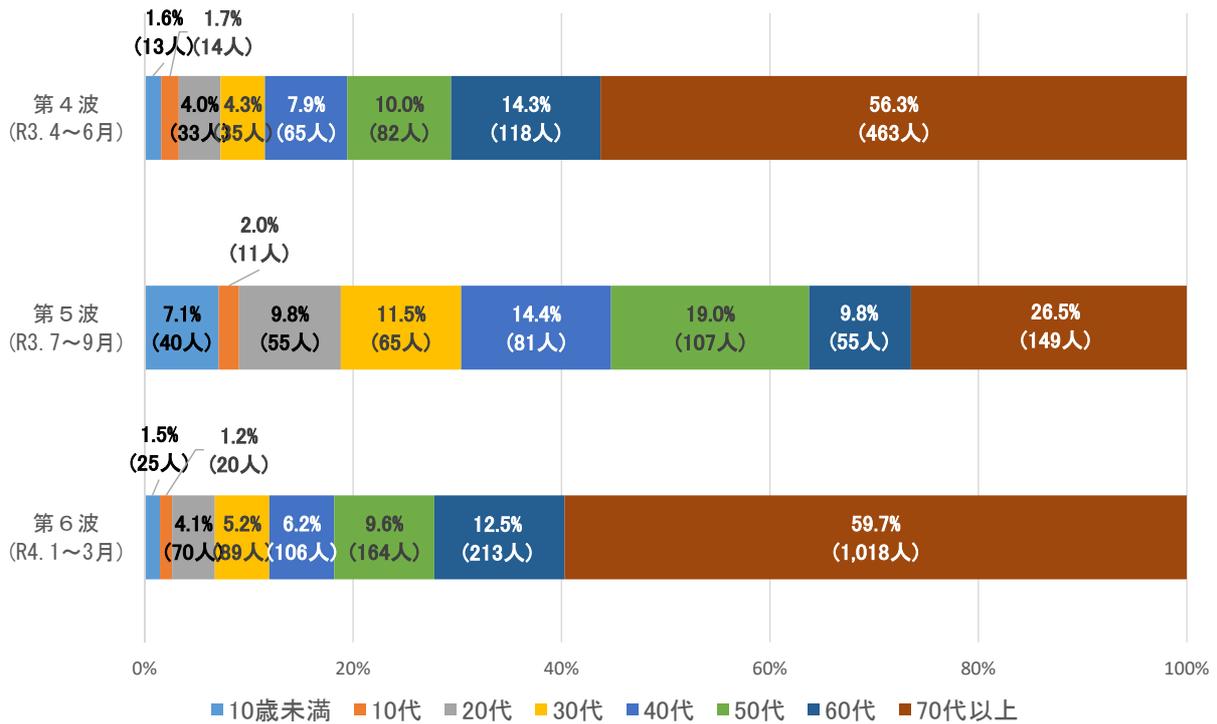
第4波～第6波における年代別新規陽性者数

第6波では、70代以上の高齢者の割合は高くないが、新規陽性者数は第4波の4倍を超えている



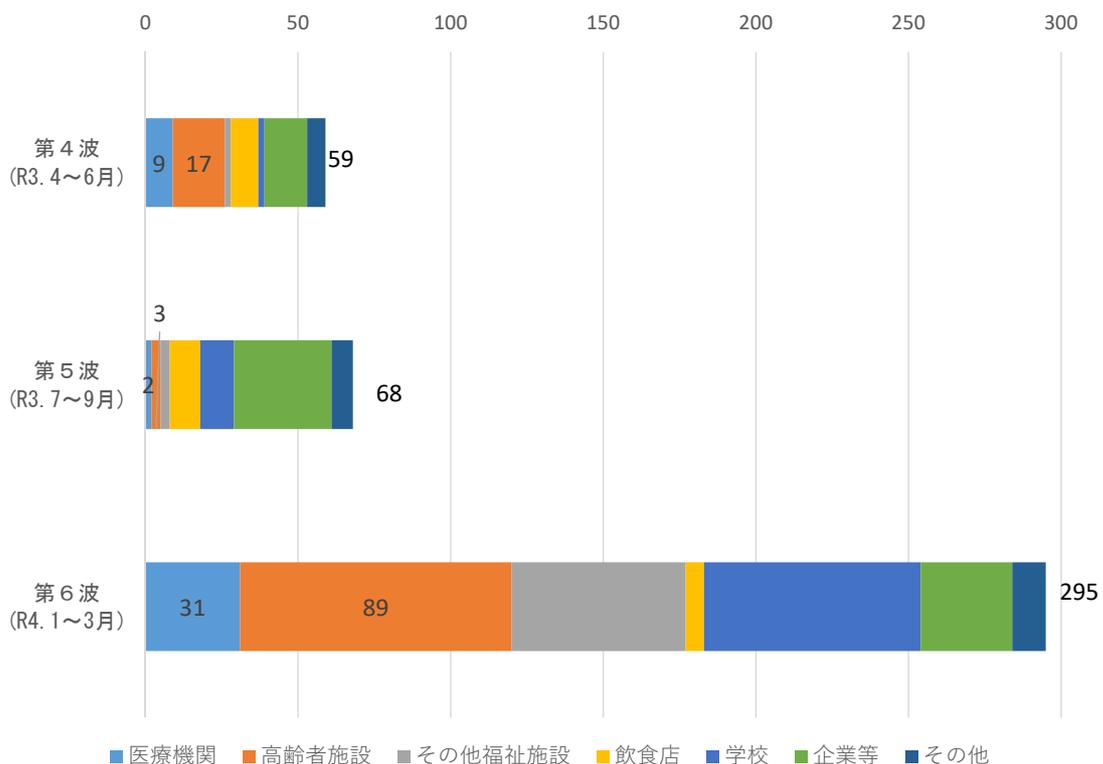
第4波～第6波における年代別入院者

第6波の入院者は、70代以上の高齢者が約6割を占めている



第4波～第6波におけるクラスター一件数

第6波ではクラスターが多発し、特に高齢者施設では89件発生



高齢者施設等の従事者に対する集中的検査の継続

3月上旬に抗原定性検査キット50,000個を配布したが、依然としてクラスターが発生しているため、さらに100,000個を配布し、従事者を対象とした集中的検査を継続する。

対象地域	県内全域（岡山市及び倉敷市を除く）※岡山市と倉敷市は各市の判断で実施
対象施設	入所系の高齢者施設及び障害者施設（493施設）
対象者	上記施設の従事者
検査方法	対象施設に抗原定性検査キット（100,000個）を配布
検査頻度	1～2週間に1回程度
検査報告	キットを使用した施設は検査数及び結果を県に報告
実施期間	令和4(2022)年4月末から

高齢者施設等でコロナ患者発生時の対応

患者発生

○入院

55受入医療機関、確保病床554床で受入

○施設内療養

1) 医療提供体制

- ・連携医師等（配置医師等）による往診
解熱剤処方・検査・健康観察・治療薬投与
- ・往診チームによる往診（治療薬投与）

2) 感染拡大予防

- ・OCITによるゾーニング、消毒方法助言
- ・防護服等衛生資器材の提供

【参考】

OCIT活動実績（2022年1月～3月）
感染管理支援82回 感染予防研修8回



重点・協力医療機関の追加指定

- 今後の感染再拡大に備えて、地域の医療機関が連携して感染症対策を推進するため、中核的な医療機関（重点医療機関）を追加指定
- 救急搬送困難事案に対応するため、新型コロナウイルス感染症疑い患者を受け入れる協力医療機関を追加指定
- 重点・協力医療機関では、休日や夜間など時間外においても新型コロナウイルス感染症患者の診療体制を堅持

		3月31日まで	4月1日から	
受入医療機関		55機関 (554床)	55機関 (554床)	
	重点	8機関	15機関	+7機関
	協力	15機関	22機関	+7機関

岡山県 ワクチン3回目の接種状況

○ 接種状況（2022年4月18日時点）

区分	人口	接種回数	接種率
12～64歳	1,137,642	423,137	37.19%
65歳以上	568,499	496,378	87.31%
合計（12歳以上）	1,706,141	919,515	53.89%
【参考】全年齢	1,893,791	919,515	48.55%

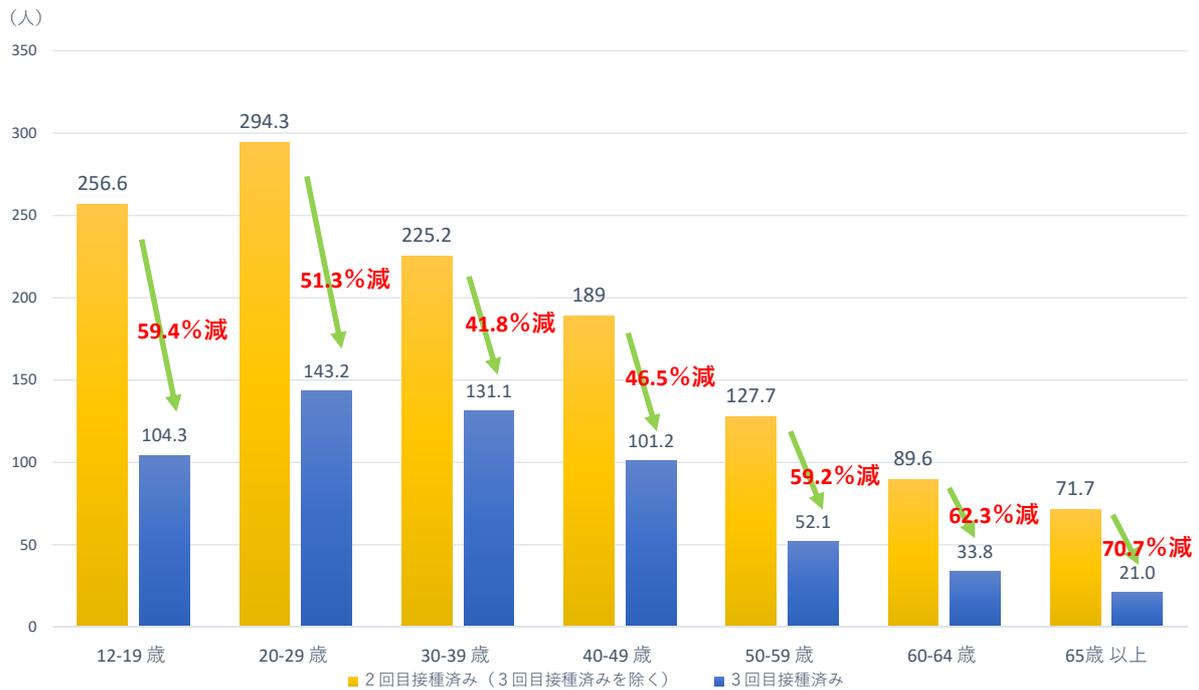
■ 年代別接種率

12～19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	合計
7.64%	28.71%	28.99%	37.40%	53.89%	74.62%	87.95%	90.58%	53.89%

※ 人口は令和3年住民基本台帳年齢階級別人口（市町村別）令和3年1月1日時点による

ワクチン接種歴別の新規陽性者数(全国)

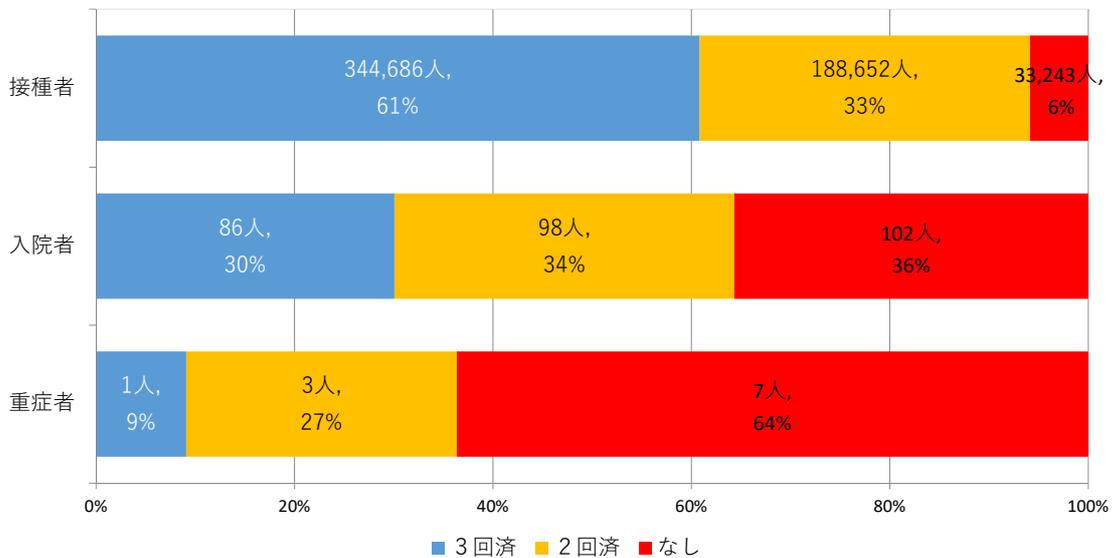
幅広い年代で、3回目接種による発症予防効果がみられた



※1 第80回(4月13日)厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策アドバイザリーボード資料をもとに作成
 ※2 2022/3/28~4/3 人口10万人当たり

65歳以上のワクチン接種と重症化(岡山県)

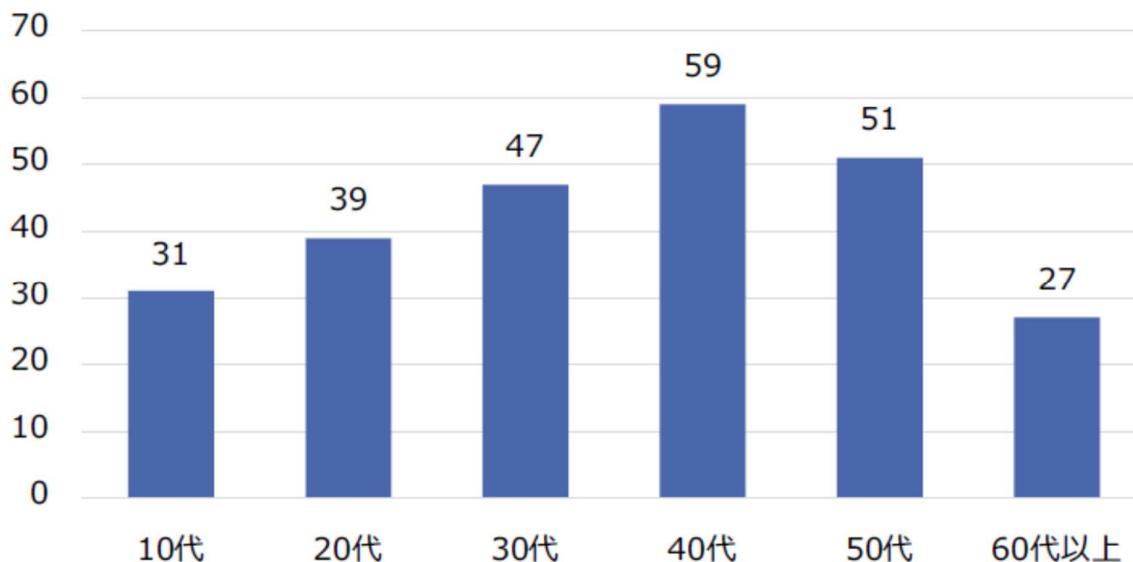
3回目の接種によって、重症化を予防



※1 接種者数は、2022年3月1日現在
 ※2 入院者数は、2022年3月中に入院した者
 ※3 重症者数は、2022年3月中に重症病床に入院した者

岡山大学病院コロナ後遺症外来の年代別外来受診者数

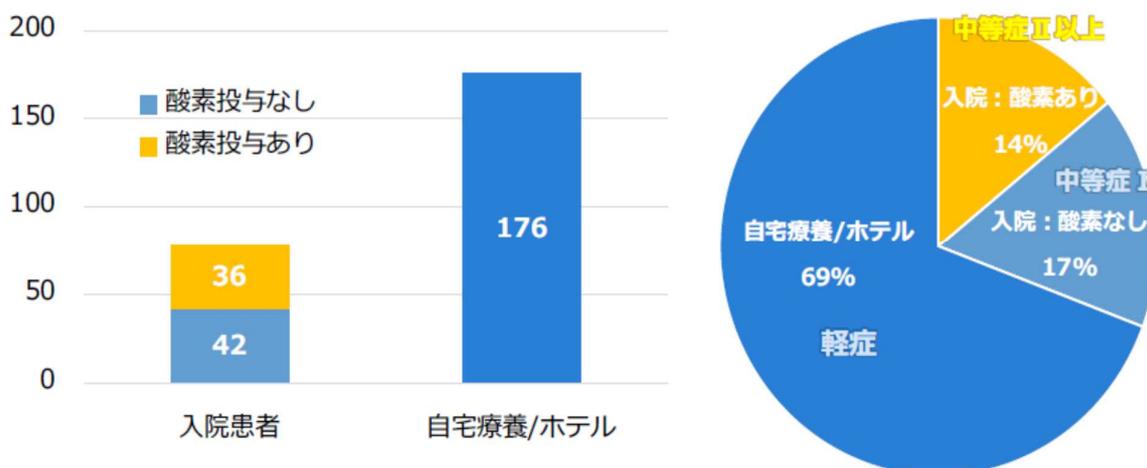
幅広い年代で後遺症に悩んでいる人がいる



※出典：岡山大学病院（総合内科・総合診療科）資料 2021年2月15日～2022年3月31日受診データ

岡山大学病院コロナ後遺症外来患者の感染中の療養先

自宅やホテルで療養していた軽症者も後遺症で悩んでいる
感染しないことが一番の対策



※出典：岡山大学病院（総合内科・総合診療科）資料 2021年2月15日～2022年3月31日受診データ

県営接種会場における「予約なし」接種の実施

あらかじめ予定が立てられない方などの接種機会を確保するため、**県営接種会場では、ゴールデンウィーク期間中、予約なしで3回目接種が受けられる体制を整備**

接種日時	令和4年4月29日（金）～令和4年5月5日（木） 15：30～17：30の間で受け付けします ※ ただし、令和4年5月1日（日）は休止
接種会場	川崎医科大学総合医療センター会場 （岡山市北区中山下2-6-1）
接種対象	県内にお住いの18歳以上の方 ※ 新型コロナワクチンの2回目接種後6か月を経過している方
使用ワクチン	武田／モデルナ社製ワクチン
接種予定者数	1日当たり100名程度
注意事項	接種に当たっては、「接種券一体型予診票」、「接種済証」及び「本人確認書類」が必要です。

学生への3回目接種促進の協力を要請

3回目の接種率の向上に向け、特に接種率の低い若年世代へのアプローチとして、大学コンソーシアム岡山臨時代表者会議で知事から**各大学等の学長等に学生への接種促進の協力を要請**

日時	令和4年4月22日（金）10：30～10：50
場所	オンライン会議
出席者	県内大学等の学長等 （大学コンソーシアム岡山の構成員） 〔 正会員：18大学+2団体 特別会員：4短+1高専+1職能大学校 〕
議題	知事から各大学長等に対して、学生への3回目接種の促進に関する協力要請等

新型コロナウイルス感染症 感染拡大防止に向けた知事メッセージ

～ 社会経済活動を継続しつつ
ワクチン接種と基本的な感染防止対策で
楽しいゴールデンウィークを ～

早めのワクチン接種を

- ・ ワクチンには発症や重症化を防ぐ高い効果が認められているので、早期に接種をしましょう。
- ・ 帰省や、旅行、イベント参加はワクチン3回接種か検査陰性を確認して安心できる環境で楽しみましょう。

会食は、できる限り少人数・短時間で

- ・ ゴールデンウィークは、帰省などで普段会わない親戚や友人との会食の機会が増えます。
- ・ 会食の際は、できる限り少人数・短時間で、深酒や大騒ぎは避け、食事中でも会話をするときにはマスクを着用しましょう。
- ・ 第三者認証店など、感染対策が徹底されている飲食店等を利用しましょう。

基本的な感染防止対策の徹底を

- ・ 出かけるときは、基本的な感染防止対策を行い、できるかぎり混雑を避け、「うつさない」、「うつらない」行動を心掛けましょう。
- ・ 高齢者や、基礎疾患のある方と接する際は、特に、定期的な換気、こまめな手洗い等を実践し、家庭内でも、会話の際はマスクを活用しましょう。

令和4(2022)年4月21日

岡山県知事 伊原木 隆太

「おかやま旅応援割」の利用期間延長について

県内旅行を割り引く「おかやま旅応援割」について、国の制度改正を受け、次のとおり利用期間を延長する。

1 利用期間

令和4年5月9日（月）以降、5月31日（火）まで

※ゴールデンウィーク期間（令和4年4月29日～5月8日）は対象外

これまでの利用期間

令和4年4月28日（木）まで

2 利用条件

5月9日以降の旅行割引は、旅行者全員のワクチン接種証明書（3回）又は陰性証明書の提示が必要

3 利用対象者

県内在住者

※対象者の隣接県、中国・四国ブロックへの拡大については、ゴールデンウィーク後における感染状況を踏まえ検討する。

【参考】おokayama旅応援割の概要（現況）

1 利用対象者

県内在住者

2 宿泊・日帰り旅行の割引

- (1) 割引額 1人（1泊）あたり10,000円以上利用で5,000円割引
1人（1泊）あたり 6,000円以上利用で3,000円割引
- (2) 利用期間 令和4年4月28日（木）まで
※宿泊旅行の場合は、令和4年4月29日チェックアウトまで

3 観光クーポン券の発行

- (1) 発行額 宿泊旅行 2,000円／人・泊
日帰り旅行 1,000円／人
- (2) 利用可能店舗等 登録のあった土産物店、飲食店、アクティビティ・観光体験施設、交通事業者
- (3) 利用期間 宿泊旅行 宿泊日から宿泊日の翌日まで
日帰り旅行 旅行当日

4 利用条件

旅行者全員のワクチン接種証明書（2回）又は陰性証明書の提示